



2丁		裁 判 所										年 号	月	日	事 項	庁 名	
〃	〃	〃	〃			〃	平成 三		〃	〃	昭和六二						
七	六					四	四		六三		四						
一	四	〃	〃			四	四		八	五	四						
四	一	〃	一三			一二	一		一	二五	一三						
平成七年度司法試験（第二次試験）審査委員に任命		司法研修所教官に充てる		東京地方裁判所判事に補する		同時に兼官たる簡易裁判所判事退官となる		補につき任期終了		最高裁判所事務総局人事局付を免ずる		より判事の職務を行わしむる者に指名する		判事補の職権の特例等に関する法律第一条の規定に		最高裁判所事務総局民事局付を命ずる	
	〃	最高裁判所		内閣			〃	最高裁判所		法務省		〃		最高裁判所		最高裁判所	

戸倉三郎

戸 倉 三 郎

3 丁					裁 判 所				
年	号	月	日	事	項	庁	名	戸 倉 三 郎	
平 成	八	一	四	する	任期は平成七年十二月三十一日までとする	法 務 省			
				する	平成八年度司法試験（第二次試験） 審査委員に任命				
				する	任期は平成八年十二月三十一日までとする				
九	一	六		する	平成九年度司法試験（第二次試験） 審査委員に任命				
				する	任期は平成九年十二月三十一日までとする				
一〇	一	五		する	平成十年度司法試験（第二次試験） 審査委員に任命				
				する	任期は平成十年十二月三十一日までとする				
				する	任期は平成十年十二月三十一日までとする				
四	三			する	司法研修所教官に充ててゐることを解く	最 高 裁 判 所			
				する	広島地方裁判所判事に補する				
五	八			する	平成十年度司法試験（第二次試験） 審査委員を免ず	法 務 省			

4丁			裁 判 所					戸 倉 三 郎
年 号	月	日	事 項	庁 名				
平成一一	八	一	部の事務を総括するものに指名する	最高裁判所				
〃一二	一	一	部の事務を総括するものに指名する	〃				
〃	四	一	広島高等裁判所判事に補する	〃				
〃			広島高等裁判所事務局長を命ずる	〃				
〃一四	四	一二	裁判所法第四十条第三項の規定により判事任期終了	〃				
〃	〃	一三	判事に任命する	内 閣				
〃	〃		広島高等裁判所判事に補する					
			広島高等裁判所事務局長を命ずる	最高裁判所				
〃一六	二	二〇	広島高等裁判所事務局長を免ずる					
			東京地方裁判所判事に補する					
			最高裁判所事務総局人事局参事官を命ずる	〃				
〃	八	一	最高裁判所事務総局人事局参事官を免じ					
			最高裁判所事務総局審議官を命ずる	〃				
〃二〇	四	一	最高裁判所事務総局審議官を免ずる					
			部の事務を総括する者に指名する	〃				

5 丁					裁 判 所				
年 号	月	日	事 項	庁 名	平成二一	〃	〃	〃	〃
部	一	一	部の事務を総括する者に指名する	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃
部	四	二七	部の事務を総括する者の指名を解く	〃	〃	〃	〃	〃	〃
最高裁判所	〃	〃	最高裁判所事務総局総務局長を命ずる	〃	〃	〃	〃	〃	〃
法制審議会幹事に任命する	八	二八	法制審議会幹事に任命する	法務省	〃	〃	〃	〃	〃
裁判所法第四十条第三項の規定により判事任期終了	四	一二	裁判所法第四十条第三項の規定により判事任期終了	〃	〃	〃	〃	〃	〃
判事に任命する	〃	一三	判事に任命する	内閣	〃	〃	〃	〃	〃
東京地方裁判所判事に補する	〃	〃	東京地方裁判所判事に補する	〃	〃	〃	〃	〃	〃
最高裁判所事務総局総務局長を命ずる	〃	〃	最高裁判所事務総局総務局長を命ずる	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃
法制審議会幹事に任命する	〃	〃	法制審議会幹事に任命する	法務省	〃	〃	〃	〃	〃
最高裁判所事務総局総務局長を免ずる	九	二〇	最高裁判所事務総局総務局長を免ずる	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃
東京高等裁判所判事に補する	〃	〃	東京高等裁判所判事に補する	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃
法制審議会幹事を免ずる	〃	〃	法制審議会幹事を免ずる	法務省	〃	〃	〃	〃	〃
さいたま地方裁判所判事に補する	〃	〃	さいたま地方裁判所判事に補する	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃
さいたま地方裁判所長を命ずる	〃	〃	さいたま地方裁判所長を命ずる	最高裁判所	〃	〃	〃	〃	〃

6丁